【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成28年10月27日(2016.10.27)

【公開番号】特開2015-142335(P2015-142335A)
【公開日】平成27年8月3日(2015.8.3)
【年通号数】公開・登録公報2015-049
【出願番号】特願2014-15725(P2014-15725)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｍ　11/00　(2006.01)
Ｇ０８Ｂ　25/04　(2006.01)
Ｈ０４Ｗ　4/22　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　84/18　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　76/02　(2009.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｍ　11/00　３０１
Ｇ０８Ｂ　25/04　Ｅ
Ｈ０４Ｗ　4/22
Ｈ０４Ｗ　84/18
Ｈ０４Ｗ　76/02　１１０

【手続補正書】
【提出日】平成28年9月7日(2016.9.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
センタ装置と、該センタ装置と通報回線網を介して警備情報を通信する複数の警備装置とから構成され、前記通報回線網が利用できないとき無線メッシュネットワークを介して他の警備装置に該警備情報を送信する警備システムであって、
前記警備装置は、
前記無線メッシュネットワークを介して前記警備情報を送信する際、外部電源から電源供給されないときに前記警備情報をフラッディング送信すると判定し、その他のときに所定の警備装置に前記警備情報をルーティング送信すると判定する送信方式判定部と、
前記無線メッシュネットワークを介して他の警備装置と通信し、前記送信方式判定部によって判定された送信方式に基づいて前記警備情報を送信する無線メッシュネットワーク通信部と、
前記通報回線網を介して前記センタ装置と通信するセンタ通信部と、
自らが生成した前記警備情報又は自分宛にルーティング送信された前記警備情報又はフラッディング送信された前記警備情報を、前記センタ通信部により前記センタ装置に送信する通報部と、
を備えたことを特徴とする警備システム。
【請求項２】
前記送信方式判定部は、前記無線メッシュネットワーク通信部にて単位時間あたりに受信した全ての警備情報に占めるフラッディング送信された警備情報の割合が所定割合以上であるときフラッディング送信すると判定する請求項１に記載の警備システム
【請求項３】

前記無線メッシュネットワーク通信部は、隣接の警備装置からルーティング送信された警備情報を受信したとき、第一応答情報を該隣接の警備装置に送信し、
前記送信方式判定部は、前記警備情報をルーティング送信した後、所定期間内に前記第一応答情報を受信できなかったとき、該警備情報をフラッディング送信すると判定する請求項１又は請求項２に記載の警備システム。
【請求項４】
前記センタ装置は、前記通報回線網を介して前記警備情報を受信したとき、該通報回線網を介して該警備情報に対応する第二応答情報を送信し、
前記無線メッシュネットワーク通信部は、前記センタ通信部にて前記センタ装置から第二応答情報を受信したとき、該第二応答情報に対応する警備情報を生成した警備装置に対して該第二応答情報を送信し、
前記送信方式判定部は、自ら生成した警備情報をルーティング送信した後、所定期間内に前記第二応答情報を受信できなかったとき、該警備情報をフラッディング送信すると判定する請求項１から請求項３の何れか一項に記載の警備システム。
【請求項５】
前記警備装置は、更に、監視区域の状態を監視する複数のセンサを備え、
前記送信方式判定部は、前記監視区域の状態変化を略同時に検知した前記センサ数が所定数以上であるとき又は全ての前記センサ数に占める前記監視区域の状態変化を検知した前記センサ数の割合が所定割合以上であるとき、前記警備情報をフラッディング送信すると判定する請求項１から請求項４の何れか一項に記載の警備システム。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
また、本発明の好ましい態様として、前記無線メッシュネットワーク通信部は、隣接の警備装置からルーティング送信された警備情報を受信したとき、第一応答情報を該隣接の警備装置に送信し、前記送信方式判定部は、前記警備情報をルーティング送信した後、所定期間内に前記第一応答情報を受信できなかったとき、該警備情報をフラッディング送信すると判定する。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
また、本発明の好ましい態様として、前記センタ装置は、前記通報回線網を介して前記警備情報を受信したとき、該通報回線網を介して該警備情報に対応する第二応答情報を送信し、前記無線メッシュネットワーク通信部は、前記センタ通信部にて前記センタ装置から第二応答情報を受信したとき、該第二応答情報に対応する警備情報を生成した警備装置に対して該第二応答情報を送信し、前記送信方式判定部は、自ら生成した警備情報をルーティング送信した後、所定期間内に前記第二応答情報を受信できなかったとき、該警備情報をフラッディング送信すると判定する。